

大容量・低ノイズ 似非 SCC カートリッジ

 **似非 SCCDisk MAXIMUM** キット使用説明書  
猫の手リモコンもよろしく！ Produced by **にが HP**

**ご注意** 本機は組み立てキットの同人ハードウェアです。制作には音源 LSI のほか、工具や半田付け技術を要します。ご使用には MSX-DOS [本書 PDF file](#) が動作する **MSX 本体**が必要です。アフターサポートはありませんのでご了承の上でお求めください。

### 概要

本機はつじかわ氏考案の「似非 SCCDisk」上位互換の SRAM カートリッジです。大容量 1MB のバッテリーバックアップ SRAM を搭載しており、ファイルシステムのインストールにより最大 1001KiB (DOS1 使用時) の不揮発性 RAMDisk として使用できます。

本機は組み立てキットですが、半田付けが難しい SMD 部品は実装済み、ケースも穴あけ加工済みです。制作には KONAMI SCC 対応ゲーム ROM から音源 LSI 「2212P003」を取得する必要がありますが、事前にゲーム ROM から MegaROM ファイルを吸い出しておけば、本機 SRAM に書き戻してプレイできます。

音源の DAC にバーブラウン製 PCM54HP を採用しており、無改造の SCC カートリッジより低ノイズで安定した音質です。SCC 音源の出力レベルが可変ですので、MSX 本体の音源とのバランス調整ができます。

### 対応機種

・ MSX / MSX2 / MSX2+ / MSXturboR

システムのインストール、MegaROM ファイルの書き込みには MSX-DOS が動作する環境が必要です。

**MSX-DOS2 および、Nextor の運用には 128kB 以上のマップメモリが必要です。**

ASCII バンクほか、特殊な MegaROM コントローラとの互換性はありません。

本機の SCC 音源は、スロットに±12V を出力していない一部の MSX では発音できません。

音源 LSI 「2212P003」は MSX のグラディウス 2 以降の SCC 対応 ROM カートリッジに入っています。(SD)スナッチャーのサウンドカートリッジは使えません。いずれも今となつては大変貴重なゲームソフトです。資源は大切にしましょう。



本書 PDF file

### 各部の名称



### 設定スイッチ

#### SRAM 切り離しスイッチ

システム再インストール用のスイッチです。押し下しながら MSX を起動すると本機にインストールされたシステムが起動しなくなります。**システムの動作中は押し下しないでください。**

#### スナッチャースイッチ (OPTION)

SW1 を実装すると本機をサウンドカートリッジとしてスナッチャーをプレイできます。ただし、ゲームディスクにパッチを当てる必要があります。また、オリジナルとは微妙に発音が異なります。

**部品表** 括弧付きは添付なし、\*付きは基板実装済み

記号	品名	数量
(U1)	2212P003 SCC	0
U2*	74HC133 SOP	1
U3	ATF16V8B GAL	1
U4	PCM54HP DAC	1
U5*	TCM809-J 4V Reset_IC	1
U6*	AS6C8008-55ZIN	1
R1*,R2*	面実装抵抗 220Ω 3216	2
R3*,R4*	面実装抵抗 1kΩ 1608	2
R5*	面実装抵抗 10kΩ 1608	1
RV1	VR 10kΩ GF063P	1
(SW1)	スライドスイッチ OS102011MA1QN1	0
SW2	タクトスイッチ TVDP01-095BB1	1
C1,C2,C3	電解コンデンサ 100uF 25V	3
C4*-C8*	積層セラミックコンデンサー0.1uF	5
C9	フィルムコンデンサ 0.47uF	1
D1,D2	スイッチングダイオード 1N4148	2
BT1	ボタン電池基板取付用ホルダー	1
(BT1)	リチウム電池CR2032	0
	ラベル、加工済ケース、専用基板	各1

## 製作の手順

事前に SCC 対応ゲーム ROM を MGSAVE 等で MegaROM ファイルとしてバックアップを取り、SCC 音源 LSI(2212P003)を取り外してください。

背の低い部品から順に、基板にプリントされている部品番号に従って実装してください。ほとんどの部品には極性があります。ダイオード、コンデンサ、IC、VR、タクトスイッチの順で半田付けすることをお勧めします。タクトスイッチは表面に、VR は裏面にケースの穴位置と一致するように実装してください。

動作確認として、先にバックアップしておいた MegaROM ファイルを NGLOAD で本機に書き戻し、元のゲームがプレイできればとりあえず OK です。

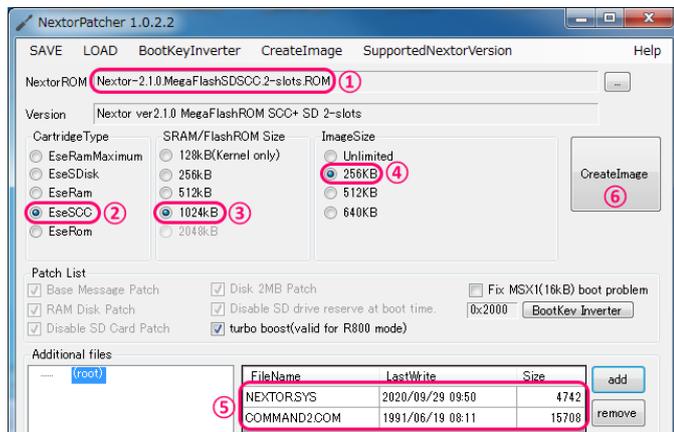
ケースに収納してラベルを貼ったら完成です。正常に動作しない場合、原因のほとんどは半田付け不良です。怪しいところはフラックスを塗って再加熱してください。完成したあなた、おめでとうございます。

## 似非 SCCDisk のシステムインストール

### ★ Nextor の場合

1)Konamiman 氏のサイトの「The Nextor Kernel」から「For MegaFlashROM with 2 SD card slots」の Normal version ROM(v2.1.0)のほか、NEXTOR.SYS Full version を入手します。COMMAND2.COM は MSX-FAN 誌の FD 等に収録されているものを入手してください。URL: <https://www.konamiman.com>

2)本機のサポートページ(<http://niga2.sytes.net/sp>)の「NextorPatcher」を WindowsPC で実行します。



先にダウンロードした Nextor の Kernel ファイルを①に登録します。②Cartridge Type を EseSCC に、③SRAM/FlashROM Size を 1024kB、④ImageSize を 256kB に設定し、Nextor のシステムファイル名を NEXTOR.SYS に変更して COMMAND2.COM と共

に⑤に登録します。⑥CreateImage をクリックして、適当な名前を付けて ROM ファイルを保存します。

3)MSX-DOS ディスクに NextorPatcher で作成した ROM ファイルと、本機サポートページからダウンロードした NGLOAD.COM をコピーします。

4)本機を MSX のスロットに挿入し、MSX-DOS を起動します。下記コマンドで ROM ファイルをインストールしてください。

```
NGLOAD filename.ext
```

5)システムリセットにて Nextor が起動し、896KiB の RAMDisk が有効になります。

### ★ MSX-DOS(2)の場合

1)MSX-DOS(2)ディスクに似非職人工房・非公認出張所からダウンロードした「MGINST.COM」と、お手持ちの MSX 本体から「KSAVER.COM」で取得したディスク ROM ファイルをコピーします。

2) MSX のスロットに挿入し、MSX-DOS(2)を起動します。下記コマンドでインストールしてください。

```
MGINST filename.ext /Sxx
```

filename.ext には MSX-DOS(2)のディスクカーネル ROM ファイルを指定します。スロット番号は必須です。基本スロットなら/S1 か/S2 です。詳しくは MGINST や似非 RAM 関連のドキュメントをご参照ください。

### ・謝辞ほか

オリジナルの似非 SCCDisk を考案し、広く情報を開示された似非職人工房のつじかわ氏に感謝します。当方は似非職人工房とは関係ありません。

れふていさんには GAL ソースの提供・および試作、ゆうくんさん、Mikasen さん、裕之さんにも試作・評価等のご協力を頂きました。ありがとうございました。

**MSX** は MSX ライセンシングコーポレーションの登録商標です。

### 作者の WEB サイト

<http://niga2.sytes.net>

自宅サーバーなので時々落ちていることがあります。本機は原則ノンサポートですが、ご意見がありましたら BBS へ書き込んでみてください。

